

全国水平社創立宣言

人の世に熱あれ、人間に光あれ。

被差別部落の人々自らが立ち上がり、人間の尊厳と自由平等の理念を掲げ、全ての差別の撤廃と人間解放をうたった、日本初の人権宣言。その意義を今一度検証します。

水平社博物館 所有



全国水平社創立発起者

特別展 入場無料

第1期(会場・柳原銀行記念資料館)

日時 10月1日(水)~10月30日(木)

午前10時~午後4時30分

月・火・祝日は休館

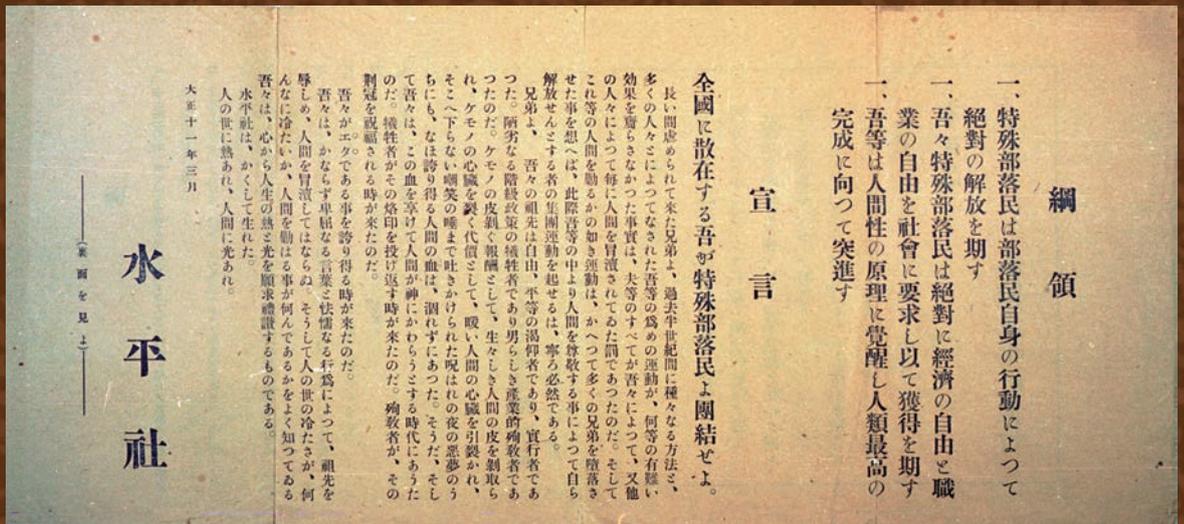
※9/26~28, 10/31~11/2は、
展示入替えのため休館します。

第2期(会場・ツラッティ千本)

日時 11月4日(火)~11月29日(土)

午前10時~午後4時30分

日・月・祝日は休館



崇仁自治連合会 所有

記念講演とパネルディスカッション 入場無料

・日時 10月18日(土) 午後2時~午後4時30分

・会場 下京いきいき市民活動センター別館集会室101

・講演「全国水平社創立宣言とデモクラシー」

藤野 豊 (敬和学園大学人文学部教授)

・パネルディスカッション「水平社宣言の魂を継ぐ」

後藤 直 (佛教大学教育学部教授)

安田 茂樹 (NPO法人東三条希望の会理事長)

山内 政夫 (NPO法人崇仁まちづくりの会理事)

・定員 100人(先着順)

記念ライブ&トーク 入場無料

『今、歌い語る 水平社宣言の精神』

・日時 11月15日(土) 午後2時~午後4時30分

・会場 佛教大学鷹陵館1階ラウンジ

・出演 趙 博 (シンガー&ソングライター/歌劇派芸人)

土肥いつき (京都府立高校教員)

駒井忠之 (水平社博物館学芸員)

・定員 100人(先着順)

主催 京都市
NPO法人くらしネット21
NPO法人崇仁まちづくりの会
後援 佛教大学

同じです あなたとわたしの 大切に
平成26年9月発行
京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課
京都市印刷物 第264478号



柳原銀行記念資料館

問合せ先: TEL&FAX (075)371-0295

E-mail: yanagin@mbox.kyoto-inet.or.jp

開館時間: 午前10時~午後4時30分

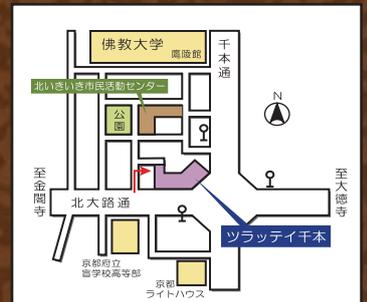
休館日: 月曜日, 火曜日, 祝日

入館料: 無料

交通アクセス

京都駅から徒歩約8分

市バス 205, 17号系統「塩小路高倉」下車



ツラッティ千本

問合せ先: TEL&FAX (075)493-4539

E-mail: info@tsuratti.com

開館時間: 午前10時~午後4時30分

休館日: 日曜日, 月曜日, 祝日

入館料: 無料

交通アクセス

京都駅から市バス 101, 205, 206号系統

地下鉄北大路駅から市バス 1, 101, 102

204, 205, 206, 北8, M1号系統

いずれの系統も「千本北大路」下車

※駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。



この印刷物が不要になれば
「緑がみ」として古紙回収へ!



「全国水平社創立宣言」

～ 人の世に熱あれ，人間に光あれ。～

全国水平社創立宣言は、1922（大正11）年3月3日、京都市の旧岡崎公会堂で開催された全国水平社の創立大会において確認された記念すべき宣言であり、被差別部落の人々自らが誇りを持ち、団結し、立ち上がることや、人間の尊厳と自由平等の理念を掲げ、全ての差別の撤廃と人間解放をうたうなど、日本初の人権宣言として評価されています。

その理念は、被差別部落の人々のみならず、在日朝鮮人、沖縄の人々、アイヌ民族、ハンセン病回復者等の国内の被差別マイノリティ（社会的少数者）だけでなく、日本の植民地支配下にあった朝鮮の被差別マイノリティ「^{べくちよん}白丁」を中心として結成された自主的運動団体である^{ひよんびよんさ}衡平社等、海外の被差別マイノリティの権利回復に向けた自主的な運動にも多大な影響を与えるなど、歴史的にも重要な役割を果たしてきました。

こうした経過や役割を踏まえ、同宣言を保有する京都市の^{すうじん}崇仁自治連合会と公益財団法人奈良人権文化財団は、全国水平社創立宣言及び関係資料15点を、世界的に重要な書物や文書等を保全・公開することを目的とした「世界記憶遺産」に登録するため、京都府、京都市、その他多くの関係団体・関係機関の賛同の下、2014（平成26）年3月、ユネスコに推薦書を送付しました。

今回は、登録審査の対象として選定されるには至りませんでした。が、崇仁自治連合会その他関係団体による、2年後の登録申請を目指した活動は既に始まっています。

そこで、今回の登録推薦を契機として、同宣言の精神が、その後の様々な人権活動や被差別部落及びその周辺におけるまちづくり運動に与えてきた影響等を明らかにすることにより、その意義を今一度検証し、広く発信するため、この度、「ツラッティ千本」と「柳原銀行記念資料館」において、同宣言をテーマとした特別展を共同で開催することとしました。

同宣言の精神を受け継いで現在行われている様々な人権活動を紹介するとともに、全国水平社創立の母体となった奈良の^{つばめかい}「燕会」や、京都の^{あまべむら}天部村（東山区）の^{まつうら ぎへえ}松浦儀兵衛、^{れんだいのむら}蓮台野村（北区）の^{ますい もとえもん やなぎはらしょうそん}益井元右衛門、^{あかし たみぞう}柳原庄村（下京区）の明石民蔵ら、全国水平社以前の先人たちとの関わりも考察しながら、同宣言の意義を再度見詰め直します。

2014（平成26）年9月

京 都 市

NP0 法人くらしネット21

NP0 法人崇仁まちづくりの会